

交運労協 FAX ニュース NO. 10

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2019年7月22日
TEL : 03-3769-6571 FAX : 03-3769-6570 発行人 高松 伸幸
交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

ご協力ありがとうございました。

【交運労協組織内候補及び交運労協政策推進議員懇談会・比例】

小沢まさひと(JP労組)	立憲民主党	当選
岸まきこ(自治労・都市交評)	立憲民主党	当選
もりやたかし(私鉄総連)	立憲民主党	当選
藤田幸久(政策推進議員懇談会)	立憲民主党	惜敗

【交運労協政策推進議員懇談会・選挙区】

牧山ひろえ(神奈川県)	立憲民主党	当選
-------------	-------	----

21日投開票がおこなわれた第25回参議院議員通常選挙において、交運労協の推薦候補や政策推進議員懇談会議員をはじめ、各構成組織の組織内・推薦候補の当選に向けたご奮闘に心から敬意を表します。

今回の選挙では、投票率が48.80%だったと発表しています。国政選挙(補選を除く)の投票率が5割を切るのは戦後2回目で、1995年参院選の44.52%に次ぐ低さでありましたが、結果としては5名中4名の当選を勝ち取ることができました。

今回の参議院選挙は、男女の候補者の数ができるかぎり「均等」になることを目指すとした法律が施行されてから初めての全国規模の国政選挙となりました。女性の候補者は104人で、候補者全体に占める割合は28.1%と過去最高となっていました。そして、開票の結果、女性の当選者は28人となり、前回3年前の選挙と並び最も多くなりました。

自民、公明両党で改選議席の半数62名を超えましたが、自公と憲法改正に前向きな日本維新の会の「改憲勢力」では、改憲発議に必要な参院の3分の2(164)を割り込みました。

全体の勝敗を左右する全国32の改選数1の「1人区」では立憲、国民、共産、社民の4野党が候補者を一本化。結果は自民の22勝10敗で、3年前の21勝をわずかに上回り、立憲は選挙区9、比例8を確保。野党第1党の地位を確立しましたが、国民は選挙区3、比例3の計6議席にとどまり、明暗が分かれました。

この結果を真撃に受け止めなければなりません。これまで以上に反動的な政権運営を行うであろう与党を容認することはできません。

また、政策要求実現に向けても政治の力は不可欠であり、交運労協に結集する組織は、更に運動の強化が必要です。次期選挙に向け、まずはひとりひとりの組合員の政治に対する意識を向上させるため地道な組合活動を展開しよう。

以 上